

空調タイムズ

THE AIR-CONDITIONING TIMES

(昭和35年2月22日第三種郵便物認可) 購読料一ヶ月15,000円 発行日毎週水曜日

5|14|水

2008年(平成20年)
週刊
第2258号

日本ミャンマー友好交流協会

サイクロン被害者へ義援金募集

大型サイクロンの直撃で深刻な被害が出ているミャンマーに義援金を。空調冷暖水管の赤錆・赤水防止装置「NMRパイプテクター(R)」製造販売の日本システム企画の熊野活社長が会長を務める「日本ミャンマー友好交流協会」が被災者へ直接、物資を送る「義援金」を募るための呼びかけを行っている。

九日の国連の報告によれば死者が十万人を超える可能性もあるとされ、被災者総数は百二十万〜百九十万にも達する見込みだが、ミャンマー政府は依然、外国からの支援は義援金と救済物資のみを受け取り救済組織は受け入れない姿勢を崩しておらず、被害拡大につながっている。「日本ミャンマー友好交流

協会」は〇二年九月の設立後、同国へ四十数度に渡って定期的に足を運び、寺院修復・修繕、医療器具の寄贈等、様々な支援のほか、「東京大江戸ライオンズクラブ」(熊野活行会長)と共同で開始した学生への奨学金事業など行っている。支援は直接対象者に渡すことを基本としているのが特長。今回の義援金も、直接熊野会長が被害者に食料や水、医薬品などの救済物資として渡す。

サイクロンによる被害が発生した日は、折りしも熊野会長が奨学金の授与等を目的にヤンゴン市内に滞在中だった。被害を直接見てきたことから、「いつも被害を受け犠牲になるのは弱者だ。これまでもパイプを活かし、当協会だからこそできる支援活動を強化したい」(熊野会長)とし、広く義援金を募ることに

した。なお、希望者は今回の義援金送付者の氏名をミャンマー側に伝えるときも、同協会のサイトに掲載する。

問い合わせは、日本ミャンマー友好交流協会東京事務局(東京都渋谷区笹塚、日本システム企画内) 電話〇三―三三七七―二〇六、FAX〇三―三三七七―二二四まで。
口座名: 日本ミャンマー友好交流協会 会長 熊野活行、口座番号: 三井住友銀行 笹塚支店(普通) 3468215